

富嶽百景

太宰

治

三七七八米の富士の山と、立

派に相對峙し、みぢんもゆるが

ず、なんと言ふのか、金剛力草

とでも言ひたいくらゐ、けなげ

にすつくと立つてゐたあの月見

草は、よかった。富士には、月

見草がよく似合ふ。

●書ける字はなぞりましょう。声に出して読みましょう。